

☆☆



◆2023 年 4 月号

◆目次

- ぐんま Digital Land 出展のご報告
- GAM メンバー紹介 - ALGOVISION 様
- 株式会社プロテリアル様 グローバル技術革新センター訪問
- GAM 技術報告会 ～これからの『探索マップ』について～ 開催のご案内

◆一般社団法人 群馬積層造形プラットフォームウェブサイト

<https://gam.or.jp/>

☆☆

<ぐんま Digital Land 出展のご報告>

国内の 107 の企業や団体が最新のデジタル技術を紹介する「ぐんま Digital Land」が 3 月 21、22 日に G メッセ(高崎市)で開催され、GAM も出展をしました。

この展示会は 4 月 29、30 日に同会場で開かれる先進 7 ヵ国(G7)デジタル・技術相会合の関連イベントで、菅前首相が基調講演を行うなど大きなイベントとなりました。

GAM の展示ブースには企業関係者や学生、家族連れなど幅広い方々に来場していただきました。特に AM 技術に関心が高い学生が多数来場していただき、今後の AM 技術の発展に希望がもてる機会となりました。



(ぐんま Digital Land 出展 GAM ブースにて 当日は学生他多くの方に GAM の活動内容を説明させて頂きました)

<GAM メンバー紹介>

2021年7月、積層造形を国内で普及を推進すべく、当時、計8社にて発足した群馬積層造形プラットフォーム、2022年春の本格始動から、積層造形の普及を推進すべく、国内の数々の企業と手を取り合い、活動の幅を広げております。現在では、群馬積層造形プラットフォームに参画された企業は、積層造形を実用的に活用して行く上で欠かすことのできない金属粉末を取扱うパウダーメーカー、造形時の不活性ガスサプライヤー、造形後の後工程処理で活躍される表面処理メーカー、造形品の試験業者、また、普及に向けた活動を社会に広めるメディア等々、計18社に上ります。その中で、今回のニュースレターより、群馬積層造形プラットフォームに参画されている企業のご紹介をさせていただきます。今回、ご紹介させて頂く企業は、積層造形での後工程で活躍が期待される ALGOVISION 社。

ALGOVISION 様のご紹介

当社は、自社オリジナル技術である“流体研磨装置”を製造販売している日本のベンチャー企業です。主な対応領域は、医療機器部品のステントパイプやカテーテルパイプなど ID:Φ0.1mm～Φ5mm の極細孔金属チューブの内面研磨、バリ取り、ドロス除去に特に効果を発揮いたします。最近、研磨依頼が多くある領域では Metal Additive Manufacturing 製品の ID:Φ0.2mm～Φ5mm 程度の微細流路及び複雑流路(例:180° TURN_連続 U 字形状、L 字形状)の冷却用水管の面粗さ改善を目的とする研磨プロセスも達成しました。また、内面研磨だけではなく製品使用後のスケール除去など洗浄用などにも応用できます。特に、極細孔金属チューブの内面鏡面研磨では Nano order の表面粗さ改善を達成できます。当社の「流体研磨技術」は研磨プロセス処理時間が“比較的短時間”で且つ、“低ランニングコスト”で、使用する砥粒子も比較的安価な無機物系材料で“安全性と環境負荷低減”に寄与することに配慮したユニークな技術です。お客様の重要な製品に“付加価値の性能向上させる”ことができる技術を提供することが、私たちの使命です。

<株式会社プロテリアル様 グローバル技術革新センター訪問>

GAM では会員の AM に関する知見や理解の向上を図るため、定期的に AM 関連企業や設備の見学会を開催しています。今回は3月17日に金属粉末材料の研究開発を行なう株式会社プロテリアル様の埼玉県熊谷市にあるグローバル技術革新センターを訪問させていただきました。同じ合金でも AM で使用すると金属の特性が変化するため、AM で使うための耐腐食性、高温耐性、耐摩耗性、高強度などの特性を持つ、AM の『ならでは材料』の研究開発についてご説明いただきました。その後、研究開発で使用する数種類の金属3D プリンターを見学させていただきました。自社での研究開発だけではなく、実際の顧客やパートナーと組んだ材料開発のための試作が既に数多く進んでいるとの印象を受けました。GAM 会員からも多くの質問があり、金属粉末について学ぶ貴重な機会となりました。



<グローバル技術革新センター>

<研究開発に使用する金属3Dプリンター>

<GAM 技術報告会 ~これからの『探索マップ』について~ 開催のご案内>

ミシュラン AM アトリエが竣工稼働し早 1 年となりました。GAM ではこの間、人材育成に取り組むとともに、AM アトリエを使い AM 技術の実用化を目指す共同開発に取り組んできました。その共同開発の目的や成果を皆様と共有し、GAM のこれからの取り組みについてご説明させていただくための技術報告会を下記のとおり開催いたします。報告会は Zoom にて同時配信いたします。どなたでもご視聴いただけますので、下記のリンクよりご視聴登録をお願いいたします。

日時: 2023 年 5 月 17 日 (水) 14:00~15:00

場所: 群馬県庁 32 階 NETSUGEN から配信

内容: 14:00 - 15:00 共同開発成果、これからのテーマおよび活動指針『探索マップ』

GAM 設立メンバーである共和産業株式会社、しげる工業株式会社、東亜工業株式会社が GAM 活動の 3 本柱の『人材育成』、『実用化』、『共同開発』の成果を振り返ります。また、新たに GAM メンバーとなった群馬県立産業技術センターとフランスの国立産業技術センターにあたる Cetim (セティム) を群馬県知事山本一太様と日本ミシュランタイヤ株式会社よりご紹介いたします。さらに新メンバーとの連携を含めた GAM の今後のテーマおよび活動指針を発表いたします。

<https://protect-de.mimecast.com/s/KZfiCIRZr6HKB9oLFGobkg?domain=us06web.zoom.us>

GAM に関するお問い合わせは contact@gam.or.jp まで

ニュースレターの配信停止はこのメールに、『配信停止希望』とご返信ください

発行元: 一般社団法人 群馬積層造形プラットフォーム

電話: 0276-25-4856

E-mail: contact@gam.or.jp

住所: 群馬県太田市植木野町 880
